

防災テックスタートアップ「Spectee」、海外進出へ

～災害大国日本発の「防災（BOSAI）」を世界へ！

国内1100以上のユーザーが利用する『Spectee Pro』を、
東南アジアを皮切りにグローバル展開開始～

防災テックスタートアップの株式会社Spectee（東京都千代田区、代表取締役：村上建治郎、読み：スペクティ、以下「Spectee」）は、12月2日、AIリアルタイム防災・危機管理サービス『Spectee Pro』を海外市場へ本格展開することを発表します。また、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）の「中小企業・SDGsビジネス支援事業」を活用し、フィリピン政府及び関連機関に80ライセンスの導入が決定したことも併せてお知らせします。



■背景

近年、気候変動の影響により世界各地で自然災害が増加し、これに伴う経済損失は約58兆円（※1）にのぼると推計されています。こうした災害の激甚化に対応するため、**社会全体で災害への体制を高める「レジリエンス」を向上させることが急務**になっています。

災害大国である日本は、防災分野において高い技術やノウハウを有しています。土木やハードウェア技術などの伝統的な強みに加え、近年では、AIやIoTなどのデジタル技術との融合が進み、災害対応能力のさらなる高度化が進んでいます。

Specteeは、JICAの「中小企業・SDGsビジネス支援事業」に採択され、これまでフィリピンにおけるフィージビリティスタディや実証実験を重ね、現地のニーズに応じたソリューションの開発を進めてきました。これらの成果を結集し、国内多くの企業・自治体・官公庁などが使う『Spectee Pro』を世界のお客様が利用できるようバージョンアップし、**日本発の防災ソリューションとして、海外市場への本格展開をスタート**させます。

まずは東南アジアからスタートして、その後全世界に展開することで、世界各地で増加する自然災害やあらゆる危機への対応に貢献していきます。

（※1） Aon plc「2024 Climate and Catastrophe Insight report」より

問い合わせ先

株式会社Spectee 広報担当：平川

TEL：03-6261-3655 MAIL：press@spectee.com

■ 海外展開の戦略とフィリピンでのビジネス展開について

なぜフィリピン？



- 日本と同じく**災害大国**である
- **英語**が広く通じる
- **デジタル・ネイティブ**の若い世代が多い
- 日本との**親密な関係**
- 今後重要性が増す**ASEAN**に属している



フィジビリティスタディにて訪問した機関（一部）

フィリピンは日本と同様、**台風や地震など自然災害が多発する「災害大国」**であり、災害対策への関心が高い国です。また、デジタル・ネイティブな若い世代が多いことから、デジタル技術を活用した防災ソリューションの普及に適した市場と考えており、第一の進出先として選定しました。

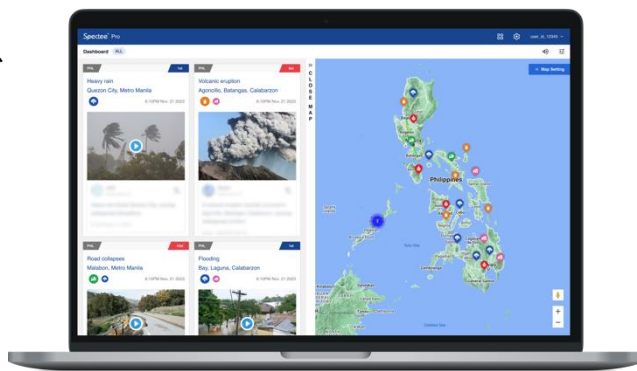
フィリピンにおけるサービスは既に運用段階に入っており、JICA「中小企業・SDGsビジネス支援事業」のもと普及化実証を展開します。具体的には、**フィリピン政府及び関連機関への80ライセンスの導入が決定**しており、今後はユーザーからのフィードバックをもとに追加開発を行い、ローカライゼーションをさらに進めていきます。

■ Spectee Pro概要

『Spectee Pro』は、SNSや気象情報、自動車のプローブデータ、全国1万台以上の道路・河川カメラなどを解析し、世界で発生する災害や危機を、迅速に収集、可視化、予測できる**AIリアルタイム防災・危機管理サービス**です。

お客様が必要な情報をリアルタイムに通知、独自開発のAI技術やマップ機能などを活用して、正確かつ整理された情報を瞬時に入手することができ、災害対応やBCPを目的に民間企業・自治体などのお客様にご利用いただいています。

なお、地方自治体では、**全国の自治体で導入されており、都道府県庁では約7割導入**されています。



■ Spectee 取締役COO 海外事業責任者 根来 諭 コメント

我々は防災の世界に「**リープフロッグ的發展**」（段階を経ずに、直接的に次の進んだ技術を取り入れることによって発展する現象）をもたらしたいと考えています。フィリピンをはじめとした東南アジアの国々は、まだまだ災害時の情報収集能力が十分でない現場が多く、とは言え大規模な防災情報システムを入れる予算を確保することは難しい現実があります。

『Spectee Pro』は、**比較的安価に、そしてクラウドで提供されるために特別な初期投資もなくすぐに導入**ことができ、**災害に多く見舞われる国々の対応能力を飛躍的に向上させる**ことができると考えています。これを足がかりに、東南アジア全体への展開を加速させ、さらに世界各国の防災・危機管理の課題解決に貢献していきます。

問い合わせ先

株式会社Spectee 広報担当：平川

TEL：03-6261-3655 MAIL：press@spectee.com

■ 株式会社Spectee（スペクティ）について



「“危機”を可視化する」をミッションに、SNSや気象データ、カーナビ情報、道路・河川カメラなどのデータから災害やリスク情報を解析し、被害状況の可視化や予測を行っています。

<会社概要>

本社：〒102-0076 東京都千代田区五番町 12-3 五番町YSビル 3階

代表者：代表取締役 CEO 村上 建治郎

設立：2011年11月11日

公式サイト：<https://spectee.co.jp>

問い合わせ先

株式会社Spectee 広報担当：平川

TEL：03-6261-3655 MAIL：press@spectee.com